

# 第3期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略における 令和8年度の主な取組と指標

「第3期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略」の令和8年度の主な取組として効果検証していく事業は、総合戦略の基本目標毎に、以下の事業を中心に選定しています。

- ・ 国の「地域未来交付金」、「企業版ふるさと納税」を活用する事業
- ・ 府政運営の基本方針で位置付ける知事重点事業

# 目次

## I 若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

### 基本目標①これからの大阪を担うひとをつくる

No1 大阪の未来社会を支える若者・企業応援事業	3
No2 大阪教育ゆめ基金活用事業	3
No3 高校生等海外進学支援事業	4
No4 高校生等海外体験支援事業	4
No5 子ども輝く未来基金事業	5
No6 こども木育基金事業	5

### 基本目標②結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No7 ライフデザイン推進事業	6
No8 プレコンセプションケアの推進	6
No9 OSAKA女性活躍推進事業	7
No10 男女共同参画推進事業	7

## II 東西二極の一極としての社会経済構造の構築

### 基本目標③大阪の経済を強くする

No11 万博で披露された最先端技術の実装化・産業化	9
No12 先端的サービス創出促進支援事業	9
No13 イノベーション創出基金事業	10
No14 ディープテックスタートアップ事業化支援事業	14
No15 中之島クロス グローバルスタートアップ創出・拠点化推進事業	14
No16 国際スタートアップカンファレンスの実施を契機とした グローバル企業輩出事業	15
No17 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業	15
No18 大阪公立大学「イノベーション・アカデミー構想」推進事業	16
No19 国内外競合と差別化できる、付加価値の高い農産品の 輸出事業	16
No20 高度生産技術早期習得のためのデジタルトランスファー	17
No21 水産業成長産業化事業	17

No22 中核人材雇用戦略デスク事業	18
No23 外国人留学生就職支援事業	18
No24 大阪北部地域における拠点形成に資する交通インフラ整備	19

### 基本目標④ひとが集まる大阪をつくる

No25 魅力づくり推進関係事業	20
No26 万博レガシーを継承した夢洲第2期区域のまちづくり	20
No27 大阪・関西万博レガシー継承による観光資源整備事業	21
No28 大阪産(もん)と地域資源を活用した新たな観光コンテンツ 創出事業	21
No29 広域サイクルルート連携事業	22
No30 公園都市緑化振興事業	22
No31 大阪府文化振興事業	23
No32 大阪府生涯スポーツ振興事業	23
No33 外国人相談対応力強化事業	24
No34 公共交通機関利用観光客受入環境整備事業	24

## III 人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

### 基本目標⑤住み続けたいまちをつくる

No35 万博レガシーを活用した南河内地域における自動運転バス 実証実験事業	26
No36 密集住宅市街地整備促進事業	26
No37 温室効果ガス排出量の削減	27
No38 カーボンニュートラル広報・発信事業	27

### 基本目標⑥誰もが健康で活躍できるまちをつくる

No39 デジタルを活用した潜在求職者活躍支援プロジェクト事業	28
No40 障がい者雇用の促進	28
No41 地域福祉振興助成金事業	29
No42 がん対策基金事業	29
No43 ギャンブル等依存症対策基金事業	29

# I 若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

II 東西二極の一極としての社会経済構造の構築

III 人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

# 基本目標① これからの大阪を担うひとをつくる (若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実)

## 大阪の未来社会を支える若者・企業応援事業【地域未来交付金活用事業】

府内大学と連携して学生の就職支援のノウハウを充実させていくとともに、府内中小企業や学生に対するセミナー等の実施のほか、企業と学生を直接的に結び付ける職場体験等を行うことで、府内中小企業と学生とのマッチング支援に取り組む。

No 1	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		府内企業に就職した学生の数	400人/年	30,006千円	360人/年 (360人/年)	29,957千円
		本事業に参加した学生数	1,800人/年		2,200人/年 (2,200人/年)	
		新卒採用等、若者の採用力強化に取り組む(取り組む予定の)府内企業数	300社/年		300社/年 (300社/年)	
		本事業に参加した企業数	480社/年		480社/年 (480社/年)	
		本事業に参加した大学数	20校/年		— ※R8年度新規指標	

## 大阪教育ゆめ基金活用事業【企業版ふるさと納税活用事業】

教育課題に的確に対応し、大阪の子どもたちの確かな「学び」と「はぐくみ」を支えるため、「スポーツ指導・体力向上支援推進費」等の教育庁が実施する事業に基金を活用する。また、府立・私立高校等や府立図書館等の教育機関を指定した寄附も可能であり、その場合は指定された教育機関において子どもたちの教育のために基金を活用する。

No 2	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		【スポーツ指導・体力向上支援推進費】 R9年度を目標とした「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」での得点	全国平均をめざす	3,561千円	OR7体力合計点 小5男女平均 ・全国：約53.5点 ・大阪府：約52.4点 (全国差▲1.1点) (全国平均をめざす)	1,878千円

# 基本目標① これからの大阪を担うひとをつくる (若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実)

## 高校生等海外進学支援事業【企業版ふるさと納税活用事業】

高校生等を対象に、海外の大学等への進学支援を行う「おおさかグローバル塾」を実施し、大阪の成長を担うトップレベルのグローバル人材を育成する。

No 3	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		おおさかグローバル塾の修了者数 上段：単年度修了者数 下段：【平成24年度からの累計修了者数】	50人 【896人】	42,893千円	48人 【846人】 〔50人〕 【848人】	46,128千円

## 高校生等海外体験支援事業【企業版ふるさと納税活用事業】

万博による国際交流の機会を活用し、海外留学での交流を通して、若者の視野を広げ、国際感覚や自立心・向上心を磨くとともに、大阪の魅力をSNS等により、英語等で世界に発信できる積極性を培う。

No 4	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		SNS、YouTube等のインプレッション数	大阪府及び受託者の 本事業専用のSNS等 アカウントにおける フォロワー数の2倍以上	20,073千円	—	4,973千円
		参加した高校生の意欲向上、満足度	全体の90%以上		※2か年事業のため 現時点では実績なし 〔大阪府及び受託者の 本事業専用のSNS等 アカウントにおける フォロワー数の2倍以上〕	

# 基本目標① これからの大阪を担うひとをつくる (若者の活躍支援、子どもの育成環境の充実)

## 子ども輝く未来基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

子どもの貧困対策を社会全体ですすめるとい機運を高めるとともに、府民の善意の受け皿とする「子ども輝く未来基金」を活用し、子どもたちに直接届く支援として、学習教材や体験活動への助成などの事業を実施する。

No 5	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		子ども食堂等の支援件数	175件/年	82,142千円	161件/年 (175件/年)	80,906千円
		ひとり親家庭の子どもへの支援件数	1,980件/人		1986件/人 (1,980件/人)	

## こども木育基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

子どもの頃から木材に接する機会を増やすことで、木の良さを体感し、森林の大切さや木材に対する理解を深めることを目的とした「こども木育基金」を活用し、保育園や幼稚園等の子育て施設が机や椅子、玩具等の木製品を導入することを支援する。また、森づくり活動を通じて森林への理解をさらに深めることを目的とした植樹活動等を実施する。

No 6	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		子育て施設への支援件数	8施設	4,000千円	9施設 (8施設)	4,000千円
		植樹活動等による植栽面積	0.4ha	7,500千円	— ※R7は植樹活動の開始 に向け協議等を実施	—

## 基本目標② 結婚・出産・子育ての希望をかなえる (結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実、仕事と子育ての両立)

### ライフデザイン推進事業

若い世代が、結婚、妊娠・出産、子育てといった様々なライフステージにおける選択を含め、自らの希望や選択肢を思い描き実現するための機会を設け、必要十分な情報や意見を得られる気運醸成を図る。

No 7	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		ライフデザイン出前講座 受講対象校数	5校	3,091千円	6校 (5校)	730千円

### プレコンセプションケアの推進

女性の健康への関心を高め、必要な方を早期に医療につなぐ機会を提供するとともに、子どもを産み育てたいと願う女性の選択肢を広げるため、各自が妊娠・出産の希望を含むライフプランを考え、日々の健康と向き合う「プレコンセプションケア」を推進する。

No 8	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		プレコンセプションケア講座の参加人数	2,280人	53,830千円	1,426人 (3,200人)	21,686千円
		AMH検査費用の助成件数 ※AMH検査：卵巣予備能を測定する血液検査	1,368人		822人 (1,920人)	

## 基本目標② 結婚・出産・子育ての希望をかなえる (結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実、仕事と子育ての両立)

### OSAKA女性活躍推進事業【企業版ふるさと納税活用事業】

OSAKA女性活躍推進会議等と連携し、「ドーン de キラリ フェスティバル」等の啓発事業を実施する。また若年層を対象とした「ライフデザインの描き方セミナー」等を開催し、オール大阪でより一層、女性活躍の機運を盛り上げる。

No 9	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		男女いきいき・元気宣言登録事業者数	888社	50,298千円	845社 (840社)	18,555千円
		セミナー等の参加者数	13,200人/年		1,179人/年 (1,400人/年)	

### 男女共同参画推進事業【企業版ふるさと納税活用事業】

だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画の観点から相談事業を実施するほか、研修実施等を通じて男女共同参画施策を推進する。

No 10	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		ドーンセンター相談件数 (電話、面接、SNS相談)	3,900人/年	25,849千円	3,522人/年 (3,900人/年)	25,004千円

I 若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

**II 東西二極の一極としての社会経済構造の構築**

III 人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## 【新規】万博で披露された最先端技術の実装化・産業化 【地域未来交付金活用事業】

万博で披露された最先端技術等について、大阪・関西が強みを有する分野を中心に、オール関西で実装化を加速させるため、経済界、国、関西広域連合、大阪府、大阪市等で構成するトップマネジメントの会議体を設置し、そのもとで具体的な実装化に向けたプロジェクト型の支援を実施する。

No 11	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		関西が強みを有する分野を中心に創設される実装化プロジェクトに関わる企業・団体数	60団体	50,000千円	—	—
		プロジェクト支援のために連携している機関数	40団体		※R8年度新規事業	※R8年度新規事業

## 【新規】先端的サービス創出促進支援事業 【地域未来交付金活用事業】

新たなイノベーションや先端的サービスを持続的に創出し、強い大阪経済と府民QOLの向上を実現するため、大阪府・大阪市が認証した実証フィールドにおいて行われる、スタートアップ等による先端的サービスの実証から実装までの一連の取組に対し、①実施計画への伴走支援、②規制改革が必要な場合の法的サポート、③ブランディングサポートの3つの支援を実施する。

No 12	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		先端的サービスに係る域内付加価値増加額	1,000万円	65,229千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業
		人口一人当たりの付加価値（労働生産性）増分	1.1円/人			
		コンソーシアム組成等の複数の主体による共同プロジェクトの件数	3件			
		新たな先端的サービスの実装件数	1件			
		支援を行った取組事業者における新規雇用者数	1人			
		新たな先端的サービスによりQOL向上が確認された利用者割合の増分	60%			

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## イノベーション創出基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

イノベーションの創出に向けた事業者の取組に対する支援等を実施

### ① イノベーション創出基金補助事業（新技術社会実装支援補助金）

万博を契機に新たな技術やサービス等の社会実装化に取り組むスタートアップ等に対して、自らの有する企画力、ネットワーク、フィールド等の強みを活かした社会実装支援を実施する支援機関への補助を実施する。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	スタートアップ支援数	100社	1,452,776千円	340社 (30社)	849,939千円
	スタートアップが行う実証実験数	50件		64件 (30件)	

### ② カーボンニュートラル技術ビジネス化推進事業

令和7年度に整備した全国初のカーボンニュートラル技術の実装化支援等を行う拠点機能を活用し、カーボンニュートラル技術のビジネス化をめざす府内企業に対し、オープンイノベーションの促進によるチームビルディング支援やコンソーシアム等の企業ニーズに応じたビジネス化サポートを通じて、ビジネス化プロジェクトを創出する。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	コンソーシアムの構築、継続支援数	5団体	46,857千円	5団体 (5団体)	40,531千円
	個別相談対応数	100件/年		100件/年 (100件/年)	

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## イノベーション創出基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

イノベーションの創出に向けた事業者の取組に対する支援等を実施

### ③ 先端技術等に特化したスタートアップ育成支援事業

大阪・関西が有する大学研究の中で、将来事業化が期待されるシーズを開拓するため、大学・研究者に向けたワンストップ相談窓口を設置。社会実装候補のプロジェクトを輩出するため、有力なディープテックスタートアップを採択し、コーディネーターが大手企業等との協業に向けた伴走支援を行う。また、協業を支援するための補助を実施。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	シーズ、ディープテックの候補リストの作成	100件	135,866千円	100件 (100件)	102,830千円
	大手企業との協業等、社会実装の候補となるプロジェクト輩出	5件		5件 (5件)	

### ④ ものづくり中小企業とスタートアップの協業促進業務

ものづくり中小企業とスタートアップとの協業を促進するため、両者の相互理解を深め、交流するためのセミナー等の開催、協業に向けたマッチングや案件のフォローアップ、専用ホームページ等で取組内容や事例等の効果的な情報発信に取り組む。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	セミナー・イベント開催数	6回	35,609千円	6回 (6回)	23,200千円
	自社のイノベーション創出を目的とした「マッチングフォローアップ」のステージ（協業に向けた具体的な相談）にエントリーした企業の件数	25件		23件 (25件)	

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## イノベーション創出基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

イノベーションの創出に向けた事業者の取組に対する支援等を実施

### ⑤ **【新規】**デジタル技術活用技能伝承事業

デジタル技術を活用し、鋳造や鍛造、プレス加工や熱処理などの素形材産業等を支える熟練技能者の技能を次世代へ伝承していく取組を促進するため、業界団体や大学等と連携しながら、AI等のデジタル技術の活用による技能伝承のモデル事例を創出するとともに、技能伝承の要点等を伝えるためのセミナーを実施し、技能伝承の手法を学べる動画コンテンツを製作する。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	モデル事例の創出	1件	17,512千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業

### ⑥ 雇用促進に資する新技術・サービス社会実装化支援事業

女性・高齢者・障がい者などの多様な人材の確保を促進していくため、労働環境の改善や職域拡大など、雇用促進に資する新技術・新サービスの社会実装を支援する。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
No 13	雇用促進に資する新技術・サービスの創出に向けた支援企業数	10件	80,013千円	11件 (10件)	41,236千円
	プロジェクト応援企業数	500社		500社 (500社)	

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## イノベーション創出基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

イノベーションの創出に向けた事業者の取組に対する支援等を実施

### ⑦【新規】量子次世代人材育成事業

大阪において、新たなリーディング産業となることが期待される量子関連産業の創出につなげるため、量子技術の活用に必要な人材の確保に向けて、学生や社会人向けの講座の実施や、高校生等向けの教材の作成・提供により、次世代人材を育成する。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
	講座等の参加者数	60人	15,874千円	—	—
	講座等の参加者数のうち、量子技術の活用意欲が高まった人数	50人		※R8年度新規事業	※R8年度新規事業

### ⑧【新規】海外ライフサイエンス・クラスター連携促進事業

万博を契機に、中之島クロスが構築した海外支援機関との連携をさらに強化し、これら機関のエコシステム参画を促進するための取組みを支援し、中之島クロスにおける世界とつながるスタートアップ・エコシステムの充実を図る。

活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
				R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
	中之島クロスコーポレートベンチャーキャピタル連絡会の実施回数	10回	39,595千円	—	※R8年度新規事業
	ピッチイベント延べ参加者数	500者			
	国内協力機関と連携する海外スタートアップの数	10社			
	オフラインイベント実施回数	2回			
	国際規制対応戦略ワークショップ実施回数	1回			

No  
13

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## ディープテックスタートアップ事業化支援事業【地域未来交付金活用事業】

世界で競争力を有するディープテックスタートアップを次々に輩出するため、ライフサイエンス分野をはじめとしたシーズの導出までを見据えた事業化、チームビルディング等を支援する。

No 14	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		本プログラムを通じてプロジェクト化した後の起業増加数	2件	147,694千円	0件 (8件※R9年度までに)	109,580千円
		グローバルな展開を視野にした有望シーズの事業化 (ビジネスプランの作成)	6件		6件 (6件)	
		事業を通じたコミュニティへの新規参加者数	100人		111人 (100人)	
		事業化支援プログラムへの参加者数	200人		293人 (200人)	
		ワークショップ等イベントへの合計参加者数	200人		284人 (200人)	

## 中之島クロス グローバルスタートアップ創出・拠点化推進事業【地域未来交付金活用事業】

「未来医療のスタートアップエコシステム」の構築に向け、海外展開に至るような有望なスタートアップの輩出をめざすとともに、スタートアップ支援機関の集積と機能強化を図る事業を継続して実施する。

No 15	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		中之島クロスへの新規入居スタートアップ数	15社	189,491千円	16社 (10社)	154,985千円
		中之島クロスで活動する新規スタートアップ支援機関数	1社		5社 (1社)	

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## 【新規】国際スタートアップカンファレンスの実施を契機としたグローバル企業輩出事業【地域未来交付金活用事業】

海外エコシステムとの連携及び関係強化に向けた海外支援機関とのイベント開催やグローバルに活躍するスタートアップの発掘と成長段階に応じたアクセラレーションプログラムの提供等による切れ目のない支援、海外の活動等に知見を有するキーパーソンとも連携した官民の連携体制の構築等を実施。

No 16	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		ネクストユニコーン（企業価値200億円以上のスタートアップ企業）数	2社 ※R10年度までに	70,261千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業
		スタートアップの資金調達額	280億円			
		海外機関との連携した取組み数	20件			

## 空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業【地域未来交付金活用事業】【企業版ふるさと納税活用事業】

空飛ぶクルマについて、観光分野をはじめとしたビジネス化に取り組むとともに、関西一円での運航ネットワークを形成することで、新たなサービスやビジネス創出を図り、大阪産業の成長につなげていく。

No 17	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		補助事業採択件数	5件	324,728千円	250,280千円	5件 〈11件〉
		大阪・関西でビジネスを展開する事業者数	1件 ※R10年度までに			0件 〈1件※R10年度までに〉
		府域における常設の離着陸場の整備件数	1件 ※R9年度までに			0件 〈1件※R9年度までに〉
		大阪ラウンドテーブル参画事業者数	100者 ※R9年度までに			93者 〈100者※R9年度までに〉
		空飛ぶクルマを活用した観光商品の開発件数	2件 ※R9年度までに			0件 〈2件※R9年度までに〉

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## 大阪公立大学「イノベーション・アカデミー構想」推進事業【企業版ふるさと納税活用事業】

大阪公立大学において、都市課題の解決や産業競争力の強化に向けて、イノベーション創出を全学的に推進する環境の構築をめざし、産学官民共創機能の整備を進めるとともに、スマートエネルギー等の共創研究を推進する。

No 18	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		産学官民共創事業の推進件数	6件	80,000千円	5件 〈5件〉	98,000千円
		研究事業支援件数	3件		2件 〈2件〉	

## 国内外競合と差別化できる、付加価値の高い農産品の輸出事業【地域未来交付金活用事業】

高付加価値化・国内外の競合との差別化につながる新技術（冷蔵・冷凍技術等）の活用等により、これまで輸出が難しかった品目の輸出や、輸送距離が長い国への輸出を確立する。

No 19	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		海外向け市場販売価格	26万円 ※R8は試験販売等を実施予定	51,465千円	— ※R7はサンプル輸送・テストマーケティング等を実施	55,934千円
		新技術を活用したサプライチェーンが確立された品目数	5品目 ※R9年度までに		0品目 〈5品目※R9年度までに〉	
		新技術を活用したサプライチェーンが確立された国数	3か国 ※R9年度までに		0か国 〈3か国※R9年度までに〉	

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## 【新規】高度生産技術早期習得のためのデジタルトランスファー【地域未来交付金活用事業】

農業の担い手減少と熟練農業者の引退により失われつつある高度生産技術（手さばきや処理速度等）を、デジタル技術を活用して効率的に継承・展開する仕組みを構築する。具体的にはデジタル映像化・整理合理化により技術を「見える化」し、ICT配信を通じて府内全体に展開、新規就農者や若手農業者などが「いつでも・繰り返し」学習できる環境を整備し、短期間での高度技術の習得により、生産性の維持・向上を図る。

No 20	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		府内施設園芸（ぶどう、水なす、いちご、きくな）の生産額の増加分	+3億5,250万円 ※R10年度までに	7,956千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業
		就農5年以内で年間売上1,000万円に到達した人数	10人 ※R10年度までに			
		映像ライブラリーの延べ視聴回数	3,000回 ※R9年度までに			

## 水産業成長産業化事業【地域未来交付金活用事業】

全国的に漁獲量が減少傾向の中、天然資源に依存しない養殖業は府内水産業の持続的な発展に重要であることから、養殖に参入しやすい環境づくりとして、初期投資にかかる費用の一部を補助するとともに、関係者がつながる場（プラットフォーム）を構築することで、養殖ビジネスの拡大につなげていく。

No 21	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		補助金活用事業数	5事業	22,046千円	5事業 (3事業)	14,978千円

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

## 中核人材雇用戦略デスク事業【地域未来交付金活用事業】

府内中堅・中小企業の中核人材ニーズを掘り起こし、有料人材紹介、再就職支援などによる人材確保支援を行うとともに、東京圏の大企業人材を含めた、副業・兼業人材の活用促進を行い、府内企業の課題解決につなげる。加えて、「副業・兼業人材活用促進補助金」により、副業・兼業人材の活用を検討する企業にとっての心理的・資金的ハードルを取り除くことで新規利用企業の増加に繋げるなど、これまで以上に副業・兼業人材の活用を促進する。

No 22	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		府内中堅・中小企業に対する副業・兼業を含めた人材マッチング件数	168件/年	60,644千円	501件/年 (159件/年)	60,653千円
		(そのうち、大企業人材による副業・兼業のマッチング件数)	90件/年		182件/年 (84件/年)	
		本事業の支援企業のうち、新規に副業・兼業を活用する企業数	60社/年		104社/年 (54社/年)	
		府内中堅・中小企業の経営課題に関する相談件数	400件/年		640件/年 (370件/年)	

## 外国人留学生就職支援事業【企業版ふるさと納税活用事業】

府内の大学・専門学校の外国人留学生を対象に、就職活動やインターンシップ、ビジネス日本語等に関するセミナーや企業見学会を実施し、外国人留学生の大阪企業での就職・活躍を支援する。

No 23	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		府内企業に対する理解が深まった外国人留学生の割合	90%以上	2,177千円	94% (90%以上)	2,177千円

# 基本目標③ 大阪の経済を強くする (産業の創出・振興、企業の人材確保支援、インフラの充実・強化)

**大阪北部地域における拠点形成に資する交通インフラ整備【地域未来交付金活用事業】**  
 土地区画整理事業が進む彩都における骨格道路（茨木箕面丘陵線）の整備及び移動手段の検討を実施することにより、産業拠点の創出、就業人口・移住人口の増加を進める。

No 24	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		彩都における骨格道路（茨木箕面丘陵線）整備完了 【令和10年度末目標】	—	4,653,000千円	—	1,124,393千円

# 基本目標④ ひとが集まる大阪をつくる

## (都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の充実)

### 魅力づくり推進関係事業【企業版ふるさと納税活用事業】

地域資源を発掘・再発見し国内外に発信する大阪ミュージアム事業や御堂筋イルミネーション事業、中之島周辺でのみどり豊かなまちづくりを通して、大阪の都市魅力を創出し、大阪への誘客につなげる。

No 25	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民割合 (大阪府「WEBアンケート調査」)	前年度以上	487,641千円	57.4% 〈前年度(60.2%)以上〉	180,182千円
		来阪者数	前年以上		4641万人※R6実績 〈R8新規指標のため 目標値なし〉	
		御堂筋イルミネーション来場者数	前年度以上		715万人 〈前年度(611万人)以上〉	
		中之島にぎわいの森づくりシンボルツリーを巡るナイトクルーズ乗船客数	1,000人		738人 〈1,000人〉	

### 【新規】万博レガシーを継承した夢洲第2期区域のまちづくり【地域未来交付金活用事業】

夢洲第2期区域において、万博のシンボルである大屋根リングを一部残置し、その周辺エリアを万博のレガシーを継承する記念公園として整備するとともに、万博の記憶を後世につなげる情報発信・交流のための記念館を設置する。令和8年度は、大屋根リングの改修設計等を行うほか、記念館、記念公園で行う情報発信の方策やコンテンツ等の検討を行い、事業構想を策定する。さらに記念公園ゾーン完成までの間、万博の成果、レガシー等の情報を発信するサイトを立ち上げ、万博の記録と記憶を後世に残していく。

No 26	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		大阪の観光消費額	42,432億円 ※R13年度までに	75,000千円	20,277億円 〈R8新規事業のため 目標値なし〉	— ※R8年度新規事業
		「プレ記念館」サイトの入館者数	1,000人		— ※R8年度新規事業	
		夢洲の地価上昇	10.8万円/㎡		9.3万円/㎡※R7.1時点 〈R8新規事業のため 目標値なし〉	

## 基本目標④ ひとが集まる大阪をつくる (都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の充実)

### 【新規】大阪・関西万博レガシー継承による観光資源整備事業【地域未来交付金活用事業】

府立花の文化園において、大阪・関西万博で使用されたトイレを移設し誘客の目玉として活用するとともに、周辺の道の駅や農産物直売所等と連携して地域全体のPRを行い、さらなる魅力の向上を図る。併せて、花の文化園来園者に対し周辺施設の回遊を促すため、エントランスゲートの改修を行い情報発信機能を新たに設ける。

No 27	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		南河内エリアの滞留人口の増加	4% ※R9年度までに		— ※R8年度新規事業	
		周辺地域（道の駅・農産物直売所）への誘客増加数	10,000人	100,488千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業
		花の文化園入園者増加数	4,000人		— ※R8年度新規事業	

### 【新規】大阪産(もん)と地域資源を活用した新たな観光コンテンツ創出事業【地域未来交付金活用事業】

観光農園等を有する農村部において、新たな観光拠点の創出に向け古民家等の地域資源を掘り起こし、その活用手法について地元自治体や住民、民間企業等による検討を行い、活用時に必要となる体制の整備や計画の策定を行う。(北部エリア、泉州エリアの府内2カ所を予定)

No 28	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		延べ宿泊者数の増加による経済効果	2,160万円 ※R13年度までに			
		地域資源を活かした新たな観光コンテンツを創出する民間事業者数	2者 ※R9年度までに	30,000千円	— ※R8年度新規事業	— ※R8年度新規事業
		地域資源の活用計画策定	2件 ※R10年度までに			

## 基本目標④ ひとが集まる大阪をつくる (都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の充実)

### 広域サイクルルート連携事業【企業版ふるさと納税活用事業】

府内4つの広域サイクルラインを活用し、府内外からの多くの来阪者が快適に府内各地の周遊できる環境を整備するため、近隣府県や市町村との広域連携による自転車を活用したまちづくりを推進する。

No 29	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		アプリでの大阪サイクリングマップの年間閲覧数	10,000件以上/年	7,100千円	9,000件/年 (4,500件以上/年)	7,100千円

### 公園都市緑化振興事業【企業版ふるさと納税活用事業】

企業や府民等からの寄附を活用し、みどりの風を感じるネットワークを形成するために民有地緑化を支援するとともに、道路等の公共用地において樹木の植栽・更新等を実施し、都市緑化を推進する。

No 30	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		緑化活動支援の件数	3件/年	2,300千円	1件/年 (3件/年)	2,300千円
		寄附樹木の植栽本数	50本/年	1,500千円	31本/年 (50本/年)	1,500千円

## 基本目標④ ひとが集まる大阪をつくる (都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の充実)

### 大阪府文化振興事業【企業版ふるさと納税活用事業】

文化芸術分野で活躍する者を対象にした顕彰事業を実施するとともに、府民に優れた芸術文化の鑑賞機会を提供する有意義な事業や次世代の育成に資する事業等に対する補助を通して、大阪における文化・芸術の振興を図る。

No 31	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		大阪の文化振興の機運を醸成するための顕彰事業の実施	3賞/年	17,022千円	3賞/年 (3賞/年)	19,190千円
		採択事業における観客満足度 (芸術文化振興補助金)	80%		98.2% (80%)	
		採択事業における観客満足度 (輝け！子どもパフォーマー事業補助金)	80%		99.4% (80%)	

### 大阪府生涯スポーツ振興事業【企業版ふるさと納税活用事業】

幅広く府民に対しスポーツを紹介し実践する場を提供することにより、スポーツへの参加意欲を喚起するとともに、スポーツ情報サイトやSNSを活用したスポーツ情報を幅広く発信することで、スポーツツーリズムの推進につなげていく。

No 32	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		スポーツ・レクリエーション事業参加者数 (オンライン含む)	12,000名	8,555千円	10,000名 (12,000名)	7,656千円
		SPORTS OSAKAセッション数 (月平均)	13,000件		13,000件 (13,000件)	

## 基本目標④ ひとが集まる大阪をつくる (都市魅力の創出・発信、観光客の受入環境の充実)

### 外国人相談対応力強化事業

外国人観光客と接点をもつ公共交通機関、観光地、市町村の窓口等において外国人からの問合せ対応や、外国人観光客が大阪滞在中に地震や台風等の被害に遭った場合に速やかに正確な情報を外国人に届けられる外国人支援専門員の育成を実施。

No 33	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		基礎研修及び応用研修の修了者	90名	17,823千円	30名 (30名)	17,908千円

### 公共交通機関利用観光客受入環境整備事業

公共交通機関による府内の観光周遊を促し、公共交通の維持・大阪の成長に寄与するため、キャッシュレス決済対応機器の整備や、多言語対応による情報案内サイネージの設置等、公共交通機関における旅行者の受入環境整備に係る費用を補助する。

No 34	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		キャッシュレス決済対応機器や多言語案内設備等の整備に係る補助活用事業者数	8者	138,000千円	8者 (10者)	125,000千円

I 若者が活躍でき、子育て安心の都市「大阪」の実現

II 東西二極の一極としての社会経済構造の構築

III 人口減少・超高齢社会でも持続可能な地域づくり

# 基本目標⑤ 住み続けたいまちをつくる

(持続可能な地域づくり、安全・安心の確保、環境にやさしい都市の実現)

## 万博レガシーを活用した南河内地域における自動運転バス実証実験事業【地域未来交付金活用事業】

交通事業者の運転手不足など交通課題の解決に向け、令和5年に廃止された金剛バス運行エリアにおいて、自動運転バスの導入に向けたモデル事業として、令和8年度は乗客乗車による自動運転バスの実証実験を実施し、府内市町村へ活用可能なモデルの確立をめざす。

No 35	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		自動運転走行時における手動介入率 (手動介入率 = 手動走行時間 / 全走行時間)	30%以下		走行実績なし (50%以下)	
		自動運転バスへの期待度(乗ってみたい人の割合)	60%以上	445,179千円	80% (50%以上)	95,809千円
		自動運転バスの走行を安全と感じる地域住民の割合	50%以上		60% (25%以上)	

## 密集住宅市街地整備促進事業

地震時等に大きな被害が想定される密集市街地の防災性の向上や住環境の改善のため、事業主体による道路・公園などの地区公共施設の整備、老朽建築物の除却等を促進するための支援を行うとともに、密集市街地での延焼を遮断する効果を有する延焼遮断帯の整備を推進する。

No 36	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 (当初目標値)	R7年度予算額
		延焼遮断帯整備工事の着手延長 (府施行の都市計画道路：片側延長)	1,925m	1,019,436千円	1,835m (1,860m)	914,231千円

# 基本目標⑤ 住み続けたいまちをつくる (持続可能な地域づくり、安全・安心の確保、環境にやさしい都市の実現)

## 温室効果ガス排出量の削減【企業版ふるさと納税活用事業】

「大阪府気候変動対策の推進に関する条例」に基づき、事業者等による省エネ・再エネ・電動車の普及などの取組を推進するとともに、あらゆる主体の意識改革・行動喚起のための取組の実施等により、温室効果ガス排出量の削減を推進する。R8年度からは、大阪府地球温暖化防止活動推進センターを中核として、支援機関との密接な連携により、府内事業者による脱炭素経営の伴走支援や脱炭素経営宣言登録制度の継続的な運用等を通じた取組状況に応じた支援を実施する。

No 37

活動指標・予算額

項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
			R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
温室効果ガス排出量の2013年度比削減率	40%削減 ※2030年度	—	19.4%削減 ※2022年度実績 〈40%削減〉 ※2030年度	—

## カーボンニュートラル広報・発信事業【企業版ふるさと納税活用事業】

府のカーボンニュートラル技術開発・実証事業の採択事業等の披露機会を確保することで、ビジネスマッチングによるビジネス化や認知度拡大を促進する。

No 38

活動指標・予算額

項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
			R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
マッチング参加企業数	200件	15,575千円	670件 〈200件〉	40,083千円

# 基本目標⑥ 誰もが健康で活躍できるまちをつくる

(あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現、健康寿命の延伸、高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり)

## デジタルを活用した潜在求職者活躍支援プロジェクト事業【地域未来交付金活用事業】

若年者、高齢者、障がい者を対象にデジタル技術を活用した潜在求職者の掘り起こしから就業意欲の喚起、研修等によるスキルアップやマッチングを行う。また、今後成長が見込まれる分野や人材不足が顕著な分野等を中心に、デジタルツールの利活用による魅力発信や働くことに障害要因を抱える様々な求職者（障がい者含む）が活躍できる受入体制構築など、府内中小企業の魅力ある働き方・職場づくりを支援し、雇用した後の定着までを見据えた取組を実施する。

No 39

活動指標・予算額

項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
			R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
本事業による新規就業者数（若年者,高齢者,障がい者）	2,560人/年	59,778千円	2,450人/年 〈2,450人/年〉	59,943千円
デジタル技術の習得や仕事への活用促進の支援に関する取組によるデジタル活用者数（若年者,高齢者,障がい者）	1,540人/年		1,470人/年 〈1,470人/年〉	
企業支援数	785社/年		685社/年 〈685社/年〉	

## 障がい者雇用の促進【企業版ふるさと納税活用事業】

大阪府ハートフル条例に基づき、中小事業主等に対する雇用機会の拡大と職場定着を図るため、障がい者雇用に関する理解促進や、障がい者の職場定着に関する支援など、障がい者雇用に取り組む事業主の支援を行う。

No 40

活動指標・予算額

項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
			R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
民間企業（大阪府に本社がある37.5人以上規模の企業：法定雇用率2.7%）に雇用されている障がい者の数（R9.6.1時点）	68,000人 ※R9.6.1時点	59,940千円	64,514人 ※R7.6.1時点 〈68,000人〉 ※R9.6.1時点	54,122千円

# 基本目標⑥ 誰もが健康で活躍できるまちをつくる

(あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現、健康寿命の延伸、高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり)

## 地域福祉振興助成金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

府民の社会福祉活動の振興に資するため、府民が自主的に行う社会福祉活動や社会福祉活動への参加を促進するための基盤となる事業、また府が選定した事業に対し助成を行う。

No 41	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		地域福祉振興助成金交付決定数	83件/年	200,000千円	79件/年 〈80件/年〉	200,000千円

## がん対策基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

がんの予防及び早期発見のため、「がん対策基金」を活用し、広く府民に対してがんに関する正しい知識やがん検診の重要性を普及することを目的とした取組を行い、がん検診の受診率向上をめざす。

No 42	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		がん検診受診率	50%	1,504千円	40.3%※R4実績 〈50%〉	13,358千円

## ギャンブル等依存症対策基金事業【企業版ふるさと納税活用事業】

ギャンブル等依存症の本人・家族等が、その抱える課題や困難度に応じた最適な支援を受けられるよう、支援の担い手として活動する民間団体等と協働し、予防、相談、治療、回復支援を切れ目なく行う。

No 43	活動指標・予算額	項目	R8年度目標値 (R9年3月末時点)	R8年度予算額	【参考】	
					R7年度実績見込 〈当初目標値〉	R7年度予算額
		府補助金等を利用する支援団体等の数	5団体	5,125千円	2団体 〈5団体〉	5,115千円